



その息切れ、むくみ… 心不全かもしれません

はじめまして。4月から京丹波町病院に赴任いたしました、瑞慶覧友香と申します。今回、地元である京都府で働けることを大変嬉しく思っています。医師になってからは、沖縄県と京都府を行き来しながら働いていますが、京都府で働くと、必ずと言っていいほど患者さんから「変わった苗字やねえ」「読まれへんわあ」と言われます。実は私もはじめは読めませんでしたし、書くときは未だに苦戦しています。

これまでは循環器内科を専門として働いてきました。京丹波町病院では広く「総合内科」の医師として専門性を生かしつつ、これまで以上に患者さんの健康問題に幅広く対応できればと思います。

さて、心不全という病気をご存知でしょうか？心臓は、全身の臓器に血液を送り出す「ポンプ機能」を持つ重要な臓器です。心不全は心臓のポンプ機能が低下して、全身に必要な血液を送り出せなくなったり、血液が渋滞（うっ血）したりすることで、体に水分が溜まり息切れやむくみが生じます。

心不全は自覚症状が診断のきっかけとなります。最近、歩くときや階段を登るときに息切れがひどくなっていませんか？手足はむくんでいませんか？もしかしたら、その症状が心不全かもしれません。



心不全は高血圧、糖尿病、慢性腎臓病、動脈硬化性疾患などの生活習慣病が危険因子となり、誰しもが発症し得る、ありふれた疾患です。年齢とともに

総合診療医

す け ら ん と も か

瑞慶覧 友香 医師(内科医長、質美診療所長)

国保京丹波町病院 火曜日、偶数月第4土曜日の総合内科
一般外来、金曜日午後の予約外来担当

和知診療所 月曜日総合内科一般外来担当

質美診療所 木曜日総合内科一般外来担当



高血圧



糖尿病



慢性腎臓病



動脈硬化性疾患

り かん
罹患率が高くなり、50代で約1%、80代以上では約10%が発症するといわれています。発症予防・早期発見が重要であり、健康診断で見つかることもあります。また近年、新しい治療薬が続々と登場しており、治療方法が進んでいる分野でもあります。

息切れやむくみを「年のせい」と決めつけず、一度かかりつけの医師に相談してみませんか。